

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月20日

鹿児島市長

殿



提出者

住 所 鹿児島市宇宿2丁目5番35号
氏 名 株式会社坂下組 鹿児島支店
支 店 長 野村 和義
電話番号 099-258-0171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社坂下組 鹿児島支店
事 業 場 の 所 在 地	鹿児島市宇宿2丁目5番35号
事 業 の 種 類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：一般土木建築工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,473.14 t	全 处 理 委 託 量	1,510 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	963.14 t	優良認定処理業者への 処理委託量	255.5 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	1,100 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書 廃棄物の種類が2品目以外ある場合この表を使用してください

(お願い:廃棄物の種類が1品目の場合でも、集計が便利になりますのでなるべくこの表にも記載してください)

		がれき類	木くず	廃プラスチック類	金属くず	ガラコン (※)	紙くず	汚泥	建設混合 廃棄物 (※)	コンクリー トカラ	アスコン がら	スレート (アスベス ト)	石綿含有 産業廃棄 物	合計	項目	数字(t)	実施値
①	排出量	2,970	25,103	11,927	2,547	17,890	0,675	10,899,380	129,000	879,980	195,490	2,960	2,960	2360,882	①排出量	2,361	
②	自ら直接再生利用した量													0	②+⑧自ら再生利用を行った量	713	
③	自ら直接埋立処分した量													0	⑤自ら熱回収を行った量	0	
④	自ら中間処理した量													0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑤	④のうち熱回収を行った量(内訳)													0	③+⑨自ら埋立処分を行った量	0	
⑥	自ら中間処理した後の残さ量													0	⑩全処理委託量	1,647	
⑦	④-⑥自ら中間処理により減量した量													0	⑪優良認定処理業者への処理委託量	742	
⑧	自ら中間処理後再生利用した量													0	⑫再生処理業者への処理委託量	825	
⑨	自ら中間処理後、自ら埋立処分した量													0	⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0	
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	2,970	25,103	11,927	2,547	17,890	0,675	3,759,980	129,000	879,980	195,490	2,960	2,960	1647,482	熱回収認定処理業者以外の処理委託量	0	
⑪	⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量	2,970	24,690	11,140	1,700	14,230	314,380	129,000	243,540					741,650	熱回収認定処理業者への処理委託量	0	
⑫	⑩のうち、再生利用業者への処理委託量													825,25	自動計算 データの場合入力不要		
⑬	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量													0			
⑭	⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)													0			
参考1	⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)													0			
参考2	⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)													0			
参考3	⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)													0			

※ガラコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。

◆参考1～3は、どのような業者に委託されているかを聞くものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)

◆m'は、トンに換算し記入してください
(換算計数は、市ホームページ中、産業廃棄物管理票交付等状況報告書の欄に掲載しております)。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類、木くず、廃プラスチック類、金属、ガラコシ、紙くず、汚泥、混合、コンクリートガラ、アスコンがら、スレート(アスベスト)、石綿含有産業廃棄物)

有 債 物 量
不要物等発生量

不要物等発生量

排 出 量
① 2,361

項目	実績値
①排出量	2,361.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	713.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	1,647.0
⑪優良認定業者への処理委託量	742.0
⑫再生利用率	825.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分した量
③ 0

自ら中間処理した量
④ 0

自ら中間処理した後 の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理により 減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後 の残さ量

自ら中間処理した後 の残さ量

自ら中間処理した後 の残さ量

単位:トン